



缶・ラミネート材料

原板、めっき、ラミネートなどの材料技術から、缶体設計、成形といった利用技術に至るまで、缶用鋼板に特化した一貫研究体制により、『トータル』で最良のブレイクスルーを提案します。

材質設計技術

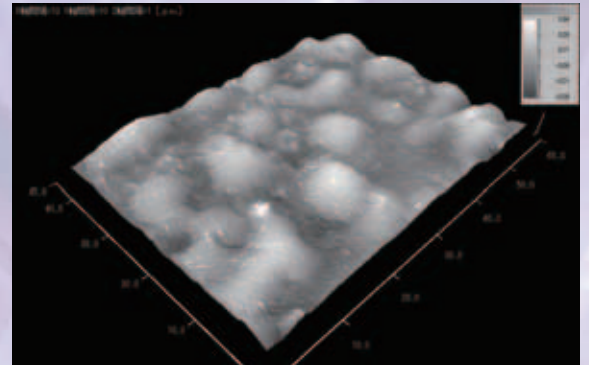
様々な缶体の加工に適合した加工性に優れた原板材質、缶体の利用環境を考慮した強度、板厚設計など、鋼成分から製造条件までの一貫設計で多様化するニーズにお応えします。



様々な形状のスチール缶

めっき技術

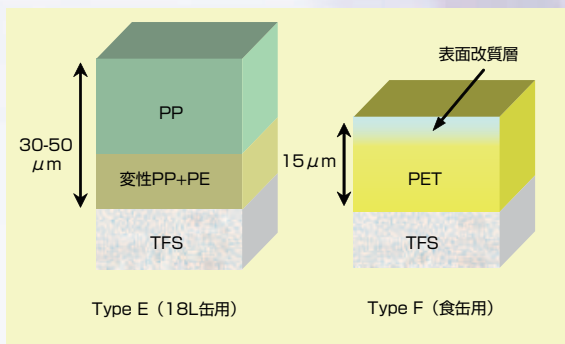
塗料やプラスチックフィルムに対する密着性や、缶体接合のための溶接性、缶を錆から守る耐食性など、缶に求められる様々な要求特性に対し、確かな経験と柔軟な発想に裏打ちされた最新めっき、化成処理技術でお応えいたします。



溶接缶用島状錫めっき構造

ラミネート技術

薄いプラスチックフィルムをスチールに貼り合わせたラミネート鋼板は、塗装・焼付工程の省略を実現する人や地球に優しい環境調和型新素材です。環境適合性と経済性を生かして、さまざまな用途へご使用頂くことを目指しています。



ユニバーサルブライト®の断面構造

利用・評価技術

FEM 解析、成形試験などの利用・評価技術を駆使し、お客様での缶体設計、製缶特性評価をサポートするとともに、新規素材を用いた新規缶体の提案に繋げていきます。



製缶シミュレータ